

令和5年度 消防団の力向上モデル事業採択一覧

番号	都道府県	市町村	事業名	事業概要
1	北海道	札幌市	学生が主役の消防団若返り活性化推進プロジェクト	学生消防団員による消防団の魅力向上等をテーマにしたグループワークを実施するとともに、学生消防団活動認証制度PRキャラクターの着ぐるみを活用し、学園祭や出初式などの各種イベントでの入団PRを実施する。 また、認知、興味、理解の3ステップを意識したデジタル媒体(WebやSNS広告など)による広報を実施する。
2	青森県	弘前市	子ども用防火服等を活用したイメージアップ事業	市内にある大型ショッピング施設等の駐車場を利用し、子ども用防火服等を活用した消防団活動体験や消防団車両乗車体験等のイベントを開催する。また、イベントを安心安全に開催するため、事前に資機材操作訓練や救命救急訓練などを行う。
3	岩手県		消防団員確保対策事業	県と市町村連携し、SNS、テレビ番組、地域情報紙、新聞広告を活用した全県的な広報活動を実施する。
4	岩手県	雫石町	消防団戦力状況把握及び消防団事務改善事業	団員個々の出勤状況等を把握するとともに、個人支給に伴う事務作業増加を緩和するため、消防団管理システムを導入する。
5	岩手県	盛岡市	盛岡市消防団女性消防団員PR事業	出初式や各種消防団行事のほか、SNSを活用し、女性消防隊発足30周年のPRを行う。
6	宮城県	仙台市	消防団加入促進イベントの実施	勾当台公園及び野外音楽堂で、消防団員による入団促進イベントを開催し、消防団の魅力発信と火災予防啓発を行う。また、婦人防火クラブとの共催とすることで、双方の連携力を高める。
7	秋田県	五城目町	消防団の災害時連携強化事業	防火衣を活用した実践的な火災想定訓練を実施し、消防団の火災対応力の向上を図る。
8	山形県		若手や女性消防団員の情報発信及び消防分野ドローン活用講習会事業	若手・女性の加入促進に向けて、地域で頑張る若手・女性団員へのインタビューを行い、ホームページでの発信及びパンフレットの制作を行うほか、ドローンスクールに委託し、関連法令等の座学及びドローン実機の操作体験講習を開催する。
9	山形県	飯豊町	大規模災害対応指揮運用・遠距離中継送水訓練事業	指揮者用ベスト及び消防団無線機を活用し、大規模災害に対応する現場指揮、無線運用の習熟を図るとともに、遠距離中継送水技術の向上を図るため、中継媒介金具及び簡易流量計を活用した訓練を行う。
10	山形県	朝日町	朝日町消防防災フェスティバル	消防団を身近に感じてもらうことを目的とし、消防団の魅力を発信する大規模イベントを開催する。
11	福島県	南相馬市	消防団DXの推進事業(情報共有アプリの導入)	消防団員の参集及び情報管理体制の構築と出勤記録を一元的に管理する事を目的に消防活動支援システムを導入する。
12	福島県		災害現場におけるドローン活用能力向上事業	災害等を想定した実践的な講習が可能な福島ロボットテストフィールドにおいて、消防団員を対象にドローン操作講習会を実施する。
13	福島県	相馬市	消防団災害対応力向上事業	各種災害への対応力向上と団員の士気の高揚を図るため、資機材を活用した実践的な訓練を実施する。
14	茨城県	北茨城市	消防団を中核とした大規模災害訓練	夜間を想定し、照明設備及び熱感知器を活用した震災訓練(倒壊家屋検索等)を実施するとともに、女性消防団により救命講習を行い、防災、救命と有事の際の活動を円滑にするための訓練を実施する。
15	栃木県	市貝町	消防団情報収集能力向上事業	ドローンを活用し、情報収集能力向上を目的とした大規模林野火災訓練を実施する。
16	栃木県		プロスポーツチーム等と連携した消防団員確保対策事業	若者や女性の知名度・人気の高いプロスポーツチーム等と連携した啓発活動を実施する。
17	群馬県	安中市	消防団のイメージアップ事業	山林が多い当市においては林野火災の可能性もあることから、山間部における消防団活動を円滑に実施するため、各種資機材を活用した訓練を実施し、団員の安全確保や対応力の強化を図る。
18	埼玉県		埼玉県消防団加入促進PR事業	消防団員が出演するPR動画を制作し、SNSで積極的に発信することで入団促進を図る。
19	埼玉県	寄居町	消防団員の負担軽減を目指したDX化事業	消防団出場指令及び勤怠管理アプリを導入し、スマートフォン等を介した出勤指令のほか、事務連絡、勤務記録の提出等をアプリに一元化する。
20	埼玉県	さいたま市	消防団加入促進事業	消防出初式において、来場者に消防団加入促進パンフレットを配布する。
21	千葉県	成田市	消防団応援及び加入促進事業	「成田市消防団応援の店」事業を推進するため、協賛企業を募り掲示用のポスター及びステッカーを配付する。
22	千葉県	浦安市	SNSを有効活用した消防団員加入促進戦略事業	現に運用しているSNSをより効果的なものにするため、投稿内容とランディングページの改善に向けた手法を各団が習得し、効果的なPR活動を実現する。
23	千葉県	印西市	消防団活動支援システム導入	消防団員の事務負担の軽減及び災害活動支援を目的とし、消防団活動支援システムを導入する。
24	千葉県		消防団参画促進事業(大学が多い地域へのアプローチ)	県内大学生等を対象とし、消防防災研修会・交流会や、千葉県消防学校における一日入団・入校体験を実施するほか、LINE広告を活用して消防団への入団促進を図る。
25	神奈川県	寒川町	消防の広域化を踏まえた消防団の体制確立事業	高齢化が進む当町において、高齢者でも使用出来る資機材を活用した訓練を実施するとともに、避難誘導される高齢者の気持ちや状況を理解するため、消防団員が高齢者疑似体験キットを身に付け、避難訓練を行う。 また、消防団向けアプリを導入し、全団員が情報を共有できる環境を整備し、有事の際に速やかに対応ができる体制を構築する。
26	神奈川県	大井町	消防団のデジタル化事業	消防団員の参集及び情報管理体制の構築と出勤記録を一元的に管理する事を目的に消防活動支援システムを導入する。
27	神奈川県	松田町	消防団のガバナンス強化事業	消防団員の参集及び情報管理体制の構築と出勤記録を一元的に管理する事を目的に消防活動支援システムを導入する。
28	新潟県		消防団加入促進事業	市町村や消防団協力事業所が行う消防団への加入促進に係る取組事例を取りまとめ、事例集として県内市町村に共有する。また、消防団のPR動画を作成し、県及び市町村の広報番組やSNS、市中のデジタルサイネージ等で継続して放映し、入団に向けた機運を高める。
29	新潟県	上越市	資機材取扱訓練	消防団に対し、適切にチェーンソーを取り扱うために伐木作業等の安全衛生教育を受講させ、消防団の火災時における対応力の向上を図る。
30	富山県		ケーブルテレビとタイアップした消防団応援育成事業	地域に密着したケーブルテレビとタイアップし、団活動等の紹介を行うとともに、富山県消防操法大会のLive中継を行い、操法大会を消防団活動のPRとしての場として活用する。
31	富山県	富山市	ラッピング路面電車による消防団員募集	市内全域において、市内運行する路面電車に消防団員を募集するラッピングを施し、消防団員の募集を呼びかける。
32	福井県	敦賀美方消防組合	消防団活動普及事業	消防団活動を紹介する動画を作成し、各種イベントやSNSを活用して発信する。
33	福井県	鯖江・丹生消防組合	子ども用防火服を活用した消防団加入促進事業	子ども用防火服を活用し、大型商業施設でのイベント等で着用体験を行い消防団へのイメージアップを図る。

番号	都道府県	市町村	事業名	事業概要
34	福井県	嶺北消防組合	嶺北消防組合ポンプ車練成会	ポンプ車及び資器材を活用し、実際の現場活動に即した消防訓練を行う。
35	長野県	青木村	消防団事務デジタル化事業	消防団活動支援システムを活用し、出動に伴う事務手続きの簡素化や会議のリモート化を進め、消防団員の負担軽減を図る。
36	長野県	塩尻市	消防団火災対応能力の向上事業	火災対応の講習会を幹部向けに開催し、現代の消防団に求められる活動方針の変換、装備品等の重要性について知識を深める。
37	長野県	松本市	時代に即した持続可能な消防団への改革	消防団員の参集及び情報管理体制の構築と出動記録を一元的に管理する事を目的に消防活動支援システムを導入するとともに、消防団員向けの習熟訓練を行う。
38	長野県		学生の消防団理解促進・入団促進事業	長野県消防学校にて、消防学校・県内消防団と協力し、学生向けに一日消防団体験を実施する。また、学生向けに消防団の活動紹介や入団促進に使用する動画を作成した上で県内市町村へ配布し、成人式や大学等で学生の加入促進に活用する。
39	岐阜県		若年層を対象とした消防団活動PR事業	学生の利用が高い大学カフェテリアやファストフード店連携した広報を展開し、若年層を対象に消防団への入団を促進する。また、事業所と連携し、新入社員等の若年層を対象に期間限定で消防団活動を体験する「消防団お試し入団」を行う。
40	静岡県	三島市	消防団運営・災害対応DX化事業	消防団員の参集及び情報管理体制の構築と出動記録を一元的に管理する事を目的に消防活動支援システムを導入する。
41	静岡県	焼津市	消防団のアプリを有効活用した現場活動	消防団にスマートフォン、タブレット及びドローンを活用し、災害時の車両確認や災害現場の情報を指揮本部へ共有する等のDXを推進する。
42	静岡県	浜松市	デジタルマーケティングの手法を活用した女性・学生入団促進事業～phase4:Withコロナ～	現役の学生消防団員へヒアリングを行い、学生の協力及び意見を重視した広報手法を検討し、学生向け広報媒体の作成する。また、Web広告について運用実績の測定及びWebアンケートを実施することで、事業の効果を検証し次年度以降のプロモーション事業に繋げる。
43	愛知県		広域的かつ集中的な消防団加入促進事業	「あいち消防団の日(1月20日)」に合わせ、消防団募集の広報(コンビニエンスストアと連携、ラジオ番組、Web広告、名古屋駅前での愛知県知事等による啓発活動)を県内全域で広域的かつ集中的に実施する。
44	愛知県	美浜町	消防団員の負担軽減及び消防団の充実強化を目指したDX化事業	消防団員の参集及び情報管理体制の構築と出動記録を一元的に管理する事を目的に消防活動支援システムを導入する。
45	愛知県	幸田町	消防団員の知識技術向上及び継承事業	ポンプ車操法の訓練動画を作成し、全団員に配布することで自己学習ができる環境を整備する。
46	愛知県	豊橋市	持続可能な消防団組織を見据えた地域防災力向上事業	消防団教育訓練方針を策定し、儀礼的な動作を廃した実践的な消防訓練を常備消防と合同して行う。
47	三重県	鈴鹿市	学生消防団発足に向けた消防団員加入促進事業	学生消防団員の確保に向けて、市内大学と連携した一日消防団員体験を行うとともに、学生に向けた入団促進物品(リーフレット)を作成し、成人式や消防出初式で配布する。
48	三重県		広報ツールを活用した、消防団活動普及啓発事業	テレビCMやラジオの出演、デジタルサイネージなどの広報ツールを活用し、県内全域での消防団の広報活動を行う。
49	滋賀県	高島市	消防団管理システム導入事業	消防団員の参集及び情報管理体制の構築と出動記録を一元的に管理する事を目的に消防活動支援システムを導入する。
50	滋賀県	野洲市	消防団の震災対応資機材整備と自主防災組織等への震災対応訓練指導の実施	全団員を対象にした震災対策用資機材取扱訓練を実施し、消防団全体の災害対応能力の強化を図る。
51	滋賀県	守山市	河川氾濫に伴う浸水被害を想定した水難救助訓練の実施	消防団・消防署・市が連携し、浸水想定区域図等を用いた水難救助に係る机上訓練を実施するほか、河川での実地訓練についても実施する。
52	滋賀県	彦根市	大学と連携した消防団員加入促進事業	大学の学園祭において消防団のPRブースを出展し、消防団の活動紹介、消防車両の展示、心肺蘇生法の体験、リーフレット等啓発物品を配布する。
53	京都府	日向市	消防団のガバナンス強化事業	消防団員の参集及び情報管理体制の構築と出動記録を一元的に管理する事を目的に消防活動支援システムを導入する。
54	京都府	京都市	夜間等の視認性が低下する場面における安全教育の実施	夜間巡回/パトロール及び災害現場活動での安全管理要領などを映像化し、夜間の安全管理要領についての研修資料を作成・各団員に配布し、団員の安全管理の向上に役立てる。
55	京都府		大学生消防防災サークル支援事業(京都学生 FAST)	京都府内の大学生による消防防災サークルの立ち上げとその活動支援を行い、学生消防団員の更なる確保を図る。
56	大阪府	八尾市	夜間帯における大規模災害対応資機材取扱訓練	夜間でも安全に救助活動を行うため、投光器、エンジンカッター、防塵マスクなどの資機材の夜間における取扱訓練について常備消防と連携し実施する。
57	大阪府		女性消防団員認知度向上・入団促進事業	大阪府消防協会との共催により、女性消防団の認知度向上・入団促進を目的として、女性消防団員研修会を開催する。また、研修会の内容については、府のSNSやYouTubeを活用するなど積極的な広報展開を図る。
58	兵庫県	川西市	デジタル化による地域防災力の向上	消防団員の参集及び情報管理体制の構築と出動記録を一元的に管理する事を目的に消防活動支援システムを導入する。
59	兵庫県	神戸市	XR(仮想空間技術の総称)で楽しむ消防団の魅力と活動	若い世代に効果的に消防団の魅力を発信するため、広報用のXRコンテンツを制作し、イベント等で活用する。
60	奈良県	十津川村	消防団員による、地域防火・防災普及啓発活動	各地域の消防団員が避難行動要支援者の自宅を訪問し、要支援者の所在地と避難経路を確認するとともに、訪問時には、住宅用火災報知器の設置と家具の転倒防止策を講じる。
61	奈良県	平群町	地域防災力向上事業	共助の普及啓発、推進のための地域住民が中心となった避難訓練を実施するほか、自主防災組織、民生児童委員、消防団、消防署が連携し、住民避難訓練及びドローンによる火災対応訓練を実施する。
62	奈良県	奈良市	自主防災防犯組織と消防団の連携強化に向けて	地域の避難所の模擬開設と初期運営等に係る訓練を自主防災組織と消防団が協力して実施するほか、市内で統一された避難所開設・運営方法について、動画及びテキストを作成し、それらの知識の普及を図る。
63	奈良県	葛城市	消防団の水防力強化事業	ゲリラ豪雨や台風等により冠水や越水が起こる可能性の高い箇所で、地域住民(自主防災組織)と合同水防訓練を行う。
64	奈良県	斑鳩町	児童防災リーダー夏休み学習会事業	町内小学校の夏期休業中に、消防団員の指導の下、消防団の基礎知識、消防基本訓練、消火訓練、放水訓練、ロープワーク訓練、炊出し訓練等の学習会を行う。
65	奈良県	吉野町	消防団のデジタル化事業	消防団員の参集及び情報管理体制の構築と出動記録を一元的に管理する事を目的に消防活動支援システムを導入する。
66	奈良県	御所市	消防団DX化事業	消防団員の参集及び情報管理体制の構築と出動記録を一元的に管理する事を目的に消防活動支援システムを導入する。
67	和歌山県	和歌山市	消防団活性化事業	災害救助ボート等の資機材を活用し、常備消防と連携した水害対応訓練を行うとともに、自動車修理工場を営む消防団員を講師に迎え、消防車両の取扱い訓練を行う。
68	鳥取県		消防団の魅力発信・加入促進事業	大学等と連携し、消防団活動体験や防災ワークショップ等を行い、学生の防災・消防団活動に対する興味・関心を深める。また、学生防災サークルの設立及び活動支援を行い、消防団のイメージアップや加入促進を促す。

番号	都道府県	市町村	事業名	事業概要
69	鳥取県	日野町	消防団デジタル化事業	災害出動時における消防団員の円滑な招集及び情報共有、活動状況の一元管理、訓練や点検報告、事務作業等もデジタル化するため、消防団に出動指令及び動態アプリを導入する。
70	島根県	松江市	小学生向け消防団副読本の制作・配布及び副読本を活用した出前授業の実施。	小学生向けに消防団副読本を制作、授業で活用することにより、消防団の認知度の向上、郷土愛の醸成とともに将来の消防団員の確保を図る。また、副読本をもとにした消防団員による出前授業など、児童と関わる場を創出する。さらに、副読本の制作上で得た消防団の現状や改善点を消防団へフィードバックし、活動を改善する。
71	島根県	安来市	災害支援団員育成事業	ドローンの操作講習会を開催し災害現場で迅速有効な活動支援を実施する。
72	岡山県	西粟倉村	消防団のガバナンス強化事業	消防団へ消防活動支援システムを導入し、災害出動における消防団員への円滑な招集及び情報管理体制を構築し、活動記録を自動的に管理する。導入を通じて、出動人員の迅速な把握により臨機応変な部隊編成を行い効率的な消防活動に活かし、消防団の組織力・防災力の向上に繋げる。
73	岡山県	美作市	災害対応資機材取扱訓練	活動現場（火災、風水害、捜索）において、災害対応資機材（ドローン、排水ポンプ、チェーンソー等）を安全確実に取り扱うことのできる団員を育成するため、消防本部職員指導による訓練、専門講師によるドローン操縦訓練（実技指導及び関係法令講習）を複数回実施する。
74	岡山県		消防団員確保・拡充事業	プロスポーツチームとタイアップし、ホームゲームで消防団PRブースを設置し啓発物品の配布やイベントを行うとともに、県内の消防団員及び選手が出演する消防団PR動画を制作するほか、消防団のマスコットキャラクターと、プロスポーツチームのマスコットキャラクターとのコラボグッズをそれぞれ製作し、PRブースなどで配布し、消防団への入団促進を図る。
75	広島県	東広島市	消防団アプリの導入	消防団員が保有するスマートフォンへ消防団アプリをダウンロードし、消防団活動全般のデジタル化を推進する。アプリの導入にあたっては、全団員を対象とした説明会を地域ごとに開催し、消防団活動への活用を促進する。
76	広島県	広島市	学生による消防団活動の支援及び体験事業	将来の消防団を担う若い人材を確保するため、学生を対象とした登録制の「消防団サポーター制度」を実施し、消防団員への入団につながる体験会等を実施する。
77	広島県	江田島市	消防団災害対応能力向上事業	救助用活動資機材を活用した実践的な救助訓練を行うとともに、年間を通して災害活動の知識習得、資機材取扱い、消防署からの技術的指導を受けての総合訓練を行う。
78	広島県	三原市	消防団の組織力向上を目的とした実践的かつ効率的な点検（訓練）の実施事業	各分団の屯所及び格納庫において月例で行っている小型動力ポンプの点検を、方面隊毎に消防署等で実施し、消防職員が点検を指導することで小型動力ポンプに対する知識及び技術の向上を図る
79	広島県		Web広告、SNS等を活用したPR動画による広報事業	消防団の認知度向上、イメージアップ、入団促進を目的とした消防団のPR動画を製作するとともに、当該動画を活用してYoutube等への掲載やSNS、Web広告を利用しての広報を実施する。
80	山口県	山口市	消防団活動及び事務のDX	消防団専用アプリを導入し、災害時の招集連絡、情報伝達及び出動報告等をデジタル化する。
81	徳島県	美馬市	消防団災害対応力向上デジタル化事業	消防団支援システムを導入し、災害対応力の向上と業務の効率化・簡素化を行う。また、災害情報を共有するシステムを構築し、災害発生から団員への出動指令の迅速化や団員等から収集した災害情報の可視化を実施する。
82	徳島県	美馬西部消防組合	消防団デジタル化事業	消防団活動支援システムを導入することで、消防団員及び事務局の事務負担の軽減、活動の透明性を高め、消防団の充実強化と団員の確保を図る。出動指令のほか、事務連絡、活動記録の提出等をシステムに一元化し、正確な活動実態を把握することで、適正な報酬算定を実現する。
83	徳島県		プロスポーツチームと連携した消防団加入促進事業 ～消防団×地域プロスポーツ～	プロスポーツチームと連携し、ホームゲームでの消防団PRブースの出展や、プロスポーツ選手と消防団員によるPR動画等の制作・発信、プロスポーツ選手によるスポーツ教室とコラボした消防団体験等を実施する。
84	香川県		防災イベントにおける消防団活動の啓発、加入促進事業	県民を対象とした防災イベントにおいて、消防団PRブースを設け、消防団活動や魅力を紹介するトークショーを実施する。また、資機材展示や活動体験を通じて、子どもとその保護者に防災意識の普及を図るとともに、消防団の認知向上、加入促進を図る。
85	香川県	高松市	風水害に対応した資機材取扱訓練	海岸部及び河川域の分団を中心に、風水害を想定してのボート取扱、救出方法等を実際に河川にて訓練することで、災害対応能力及び士気の向上を図る。
86	愛媛県	宇和島市	災害・火災現場等におけるドローン活用能力向上事業	雨天や夜間等の悪条件に強く赤外線・望遠カメラや遠隔スピーカー等を活用した実践的な訓練を実施し、消防団員の操作技術の高度化を一体的に行うことで災害等の対応能力を向上させる。
87	愛媛県	新居浜市	未来の消防団加入促進及び消防団災害対応能力向上事業	居浜市消防団、愛媛県、愛媛県消防協会が連携し、新居浜市消防団が高校生を対象とした防災教育・訓練指導を実施する。また、消防団による山岳救助事案発生時における災害状況を上空から偵察するため、ドローンを活用した飛行訓練を実施し、消防団の災害対応能力向上を図る
88	高知県		高知県消防ポータルサイト構築等事業	新たに高知県消防ポータルサイト（仮称）を構築し、消防団、女性防火クラブ、少年消防クラブ及び消防本部の活動のPRを行うとともに、高知県の広報媒体（ホームページ、広報誌「さんSUN高知」、YouTube、Facebook、Twitter等）を活用して、ポータルサイトの認知度の向上を図る。
89	福岡県	大牟田市	災害に係る情報収集能力向上事業	消防団員のドローンの資格取得を支援し、様々な災害現場において活動困難地域での情報収集や地域住民の安全確保を実施する。
90	福岡県	久留米市	消防団管理システム導入	消防団員の人事管理や出動管理、統計資料出力などの諸業務をデータベース化、クラウド化することによって各支所と同期しながら消防団事務を遂行できるようにする。
91	福岡県	苅田町	消防団加入促進事業	消防団員のPR動画を作成し、SNS等を活用して動画を作成するとともに、ホームページや他の広報媒体と連携して広報活動を展開し、地域住民の消防団員に対する理解や認知度を高め消防団員の加入促進を図る。
92	福岡県	飯塚市	デジタル化による消防団事務等改善事業	消防団事務にアプリを導入することで事務の煩雑化を解消すると共に紙ベースでの出動報告を廃止することでペーパーレス化を図る。また、同アプリに水利情報を登録し、開発行為時の水利確認時に活用することで、業務の効率化を図る。
93	福岡県		消防団加入促進事業	学生による消防防災サークルの立ち上げを支援するとともに、サークル活動を支援することで、若い世代の消防団加入促進につなげる。また、消防団活動に協力的な事業所や団員確保に貢献している事業所を消防出初式において表彰する。また、消防団協力事業所に働きかけ、従業員の消防団への加入を依頼する。

番号	都道府県	市町村	事業名	事業概要
94	佐賀県		佐賀県消防団応援キャンペーン 「佐賀を守るみんなのヒーロー消防団」消防団PR事業	15秒スポットCM、女性消防団員の活動を取り上げる特集ミニ番組を作成し、放送するとともに、県内全市町消防団の若手団員にスポットを当てた記事、消防団の活動内容等を取り上げた特集記事を新聞に掲載し、若者の消防団への入団促進を図る。
95	長崎県	諫早市	出動スピードアップ作戦	近隣分団同士ですべての車両、資機材を操作できるよう、合同訓練を実施する。またブロック単位で緊急時の出動体制を確立し、連絡網を整備し、災害発生時における即時体制の強化を図る。
96	長崎県		若年層・女性向け勧誘対策促進事業	若年層・女性に関心を持たせるような動画を作成し、若者の大多数が使用するSNS(YouTube等)に掲載し、より目にしやすい方法でPRを行うとともに、動画の内容を記載したパンフレット、DVDを作成し、市町や関係団体、商工会、大学など幅広く配布し、各市町の勧誘活動を支援する。
97	熊本県	熊本市	消防団加入促進事業	消防団PR動画を作成し、その動画をベースに各種SNSやWEB広告を駆使し、広く広報するとともに、説明会やイベント時にポスター等の広報媒体を活用し、熊本市消防団のPRや募集案内を行い、幅広い広報活動を実施する。
98	熊本県	水俣市	防災啓発活動及び消防団との連携訓練による地域防災力の向上	消防団員の活動を多くの市民にPRし理解を深め消防団員確保を促すとともに、水俣市防災フェスタなどイベント等において、より幅広く市民に対して消防団啓発を行い、入団促進を図る。
99	熊本県	多良木町	赤バイを活用した孤立集落情報通信確保等事業	機動性の高いオフロードバイクや無線デバイスを活用し、当町で発生が危惧される災害時の孤立集落における情報通信確保を想定した実践的な訓練を実施する。
100	熊本県		消防団員による消防団活動及び団員募集に係るPRの動画コンテスト、消防団災害対応力強化事業	消防団員が出演する消防団活動及び団員募集に係るPR動画を作成し、県内で動画コンテストを行い、入団促進の機運を高めるほか、消防団の災害対応力強化のため、ドローン操縦講習を実施する。
101	大分県		消防団員確保プロモーション事業	若年層をターゲットとし、YouTube、Instagram等利用者数の多いSNSを活用した広報を実施するほか、YouTubeによる動画広告で反応が良かった層に対して重点的に広報を行い、入団に繋げる。
102	宮崎県	川南町	消防団魅力発信事業	テレビCM放映や動画配信、チラシ配布により町の在住者や在勤者向けに消防団の魅力を発信する。また、動画等に町消防団員を登用することにより、現役団員の今後多年に渡り率先して活動する意欲を向上させる。
103	鹿児島県	鹿児島市	鹿児島市 消防団地域防災中核化推進事業	学生機能別団員の活動内容の充実を目的とした訓練・研修や、加入促進を図るため大学等における学生向けの説明会を実施する。また、女性団員を対象とした訓練・研修や各種イベントにおける女性団員PR活動を実施する。
104	沖縄県	那覇市	消防団の災害対応力向上事業	団員への出動指令の迅速化や、消防団員の事務処理の効率化・簡素化、出動に伴う報酬額の計算等を一元管理できる消防団アプリを導入するほか、住宅密集地域など、消防車両が進入できない地域での火災に備えた体制づくりを推進し、消防団の災害対応能力の向上を図る。